

今年度の事業を募集します！

「栗山町まちの魅力アップ応援事業交付金」

【申込先・問い合わせ】 町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502



「栗山町まちの魅力アップ応援事業交付金」は、町民団体相互の連携・協力による新たな活性化事業を応援するための交付金制度です。

◆対象団体

次の全てを満たす団体

- 町内の公益活動団体（町民団体）またはこれらの連合体であること
- 主な構成員が、町内在住、在勤または在学の者であること
- 5人以上で構成され、代表者が18歳以上であること
- 規則、会則などを有し、適切な会計処理が行われていること

（例）NPO法人、ボランティア団体、サークル、介護学校生でつくる組織など

◆対象事業

- 他の団体との連携・協力によるまちの魅力を生かした地域活性化・にぎわい創出事業
- 地域の魅力を高めるための環境美化、装飾事業
- （例）広場や通りなどの美化活動、緑化活動、イルミネーション装飾など

◆対象外事業

※従来の継続事業

- 地域の魅力的な場所を再発見するためのイベント
（例）フットパスやウォークラリー、サイクリングなど
- 食の魅力を活用した体験事業
（例）食の体験イベント、創作料理コンテストや特産品の開発など
- 新たな町民団体相互の連携や効果を生み出すための事業の充実に認められる場合には対象となる場合がありますので、上記問い合わせまでご相談ください。
- 町の他の補助制度を活用した事業

◆対象事業期間

令和3年3月31日(水)まで

◆交付金額

1事業につき、1年目は30万円、2年目は24万円、3年目は15万円を上限（町で審査を行い決定）

◆対象経費

対象事業を実施するために直接必要な経費（募集要領に掲載）

◆申請方法

所定の申請書類を町経営企画課に提出

※詳細はお問い合わせいただくか、町ホームページに掲載している「募集要領」をご覧ください。（様式データもダウンロードできます）

Ⅱ昨年度の採択事業Ⅱ

- ふるさと田舎まつり2019ふるさと田舎まつり2019実行委員会
- ままっこcafeの手づくりランチ
- ままっこcafe
- ぐるっと栗山スタンプラリーぐるっと栗山スタンプラリー実行委員会
- 町内児童の地域魅力再発見事業栗山商工会議所青年部
- 栗山でつながるくりにイティブの輪事業栗山でつながるくりにイティブの輪



こちら町長室



町を挙げて、この危機を乗り越える！

町民の皆さん、こんにちは。

例年であれば、ご家族そろってゴールデンウィークを満喫されているところかと思いますが、現在、新型コロナウイルスの感染拡大が全国に広がり、日本のみならず全世界が試練の時を迎えています。

本町におきましては、2月26日の対策本部設置以降、町民の皆さんのご理解とご協力のもと、町主催（共催）イベント・会議等の中止・延期、小中学校の休校、公共施設の休館など、町内における感染防止対策を進めてきました。

幸いにも、本町では感染者が出ておらず、町内経済への影響や政府の専門家会議の見解を踏まえ、4月1日から、すべての町民活動や経済活動を再開した矢先の緊急事態宣言の発出ということで、私自身もやりきれない思いでありますし、町民の皆さんも同じ思いかと思います。

当面の緊急事態宣言期間である5月6日までの間、あらためて町内における感染防止対策を進めているところであり、町民の皆さんには、引き続きのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

このような厳しい状況ではありますが、この危機を乗り越えるため、多くの町民の皆さんが行動を起こされています。

4月2日に、栗山町技能協会（山崎信治会長）の皆さんが、コロナウイルスの影響で、資材が遅れるなどのトラブルがありながら、頑張っている子どもたちのためにと、今年で11回目となる町内小中学校の修繕・奉仕活動を行っていただきました。

4月8日には、町内在住の上坂永子さんが、町内の各小学校にと、手作りの布製マスク100枚を寄贈していただきました。また、現在、月見草の会（高橋澄子会長）の皆さんも、自宅でマスクを作っていたでおり、後日、町に寄贈されるとお聞きしております。

4月11日には、栗山青年会議所・栗山商工会議所青年部・南そらち青年経済人研究会の皆さんが、感染収束を願う大型絵馬を作成し、栗山天満宮で祈願祭を行っていただきました。

また、空知商工信用組合（谷山哲也理事長）や、谷田製菓株式会社（谷田進太郎社長）などから、心温まるご厚志をいただきました。

その他にも、大きな影響を受けている町内の飲食店を応援し

ようと、多くの事業所やご家族が、テイクアウトや出前などに協力されているとお聞きしています。

役場の方でも、職員福利厚生会が中心となり、4月13日から、町内の飲食店から日替わりで、1日50食前後の弁当を発注する取り組みを進めています。

そして何より、町民の皆さん個々の予防対策の徹底、また町の感染防止対策に対するご理解と協力があったからこそ、これまで町内から感染者が出ていないということに結びついていると思いますし、この事態を、町を挙げて乗り越えていくための、町民一丸となった取組に繋がっていくものと確信しています。

町では、国の緊急事態宣言を受け、また長期的な対応が必要ことから、5月1日付けで新型コロナウイルス感染対策に係る町の総合窓口として、「新型コロナウイルス対策室」を設置いたしました。

対策室では、広く町民の皆さんからの相談に対応するほか、様々な国の支援制度等の情報収集を行い、町の対策に活かすなど、町民の皆さんの利益に繋がるよう、総合的かつ迅速な感染防止対策に取り組めます。

また、町独自の経済支援対策については、第1弾として、町内事業者への融資に関わる保証料及び利子の全額を支援する制度を創設し、既に実施しているところです。

私は、昨年末から町内企業が相次いで倒産に追い込まれている状況、さらには、これまで何度か、町内の飲食店などを回り、その状況を実際に見聞した中で、町内経済が非常に切迫している状況にあり、早期の経済支援対策が必要であると強く認識しております。

この度、大きな影響を受けている事業者や飲食店などへの支援を柱とする、第2弾となる町独自の経済支援対策を実施する方針を固めたところであり、国の特別定額給付金（国民一人一律10万円）と併せて、今月13日開催予定の町議会臨時会にご提案し、議決をいただいた後、今月中の速やかな支給開始に向け、取り進めてまいります。

今後におきましても、町ができ得る限りの支援策を、時機を逸せず講じてまいりたいと考えております。

町民の皆さん、一丸となって、この危機を乗り越えていきましょう。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更となる場合があります。

日 程	内 容
5月12日(火)	くりやま駅前通り商店街協同組合第29回通常総会
5月13日(水)	第2回栗山町議会臨時会
5月26日(火)	まちづくり懇話会
5月28日(木)	北海道治山林道協会第16回通常総会



青年農業賞の表彰式を行いました。



株式会社たかはしダリアが洋ランを寄贈しました。



町議会が提言書を提出しました。